

授業改善等に関する報告書（2021 年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2021（後期）食生活科学科 健康栄養専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
微生物学	守田 和弘	総合的な満足度が全体平均より高いことから、満足いただけたものと思います。
食品加工学b	守田 和弘	総合的な満足度が全体平均より高いことから、概ね満足いただけたものと思います。
食のリスク管理	山崎 壮	少人数の対面授業であるメリットを活かして、教員と学生が活発にしかも気楽に意見交換しながら授業を進めていけたと学生も教員も感じていたことが、この授業の特徴でしょう。教員は食を取り巻く諸問題を授業で取りあげましたが、「正解」がない社会問題に対して自分の考えをまとめ、プレゼンすることは大変であったと推測します。それだけに、興味を持って取り組んでくれたことに教員としてお礼を言いたいです。
バイオテクノロジー概論	山崎 壮	現在の医療問題や食糧問題にバイオテクノロジー技術が深く関わっていることを理解してもらえたようです。バイオテクノロジー分野をさらに専門的に学びたいとは思わないようですが、授業で採り上げたテーマに興味を感じてもらえたことが授業最後の皆さんのプレゼンテーマから感じられました。 望ましい授業実施方法としては、過半数がオンライン授業（オンデマンド型、双方向型）がよいと回答していました。最後のプレゼンをしてもらう回は対面型で行うことにして、それ以外の回は知識伝達型の授業内容なので、2023年度授業ではオンデマンド型で実施することを検討しようと思います。
スポーツと健康科学b	奈良 典子	貴重なご意見有難うございます。今後、皆さんに役立てるようにつとめます。 試験範囲についてはテキストを含めて講義内容すべてです。配布資料のみとは言ってません。配布資料は持込み可能と伝えました。
給食実務学内実習	加藤 ティ	貴重なご意見をありがとうございました。「日によっていうことが違う」「POP作成でなかなか許可が下りない」など書き込みをいただきました。教員が反省すべき点であります。学生さん・教員の双方で改善するようにしましょう。「自己の成長が実感できた」という意見が多く満足度も高く、ほとんどのかたが自己評価AまたはA+でした、とてもよかったです。オリエンテーションで配布したまとめ冊子も参考にしてください。
食品加工学実習	守田 和弘	実習おつかれさまでした。総合的な満足度が全体平均より高いことから、満足いただけたものと思います。
分子生物学	松島 照彦, 山崎 壮, 於保 祐子, 中村 彰男	分子生物学では分子細胞生物学の基礎から応用まで幅広く学べたと思います。難しい部分もあったと思いますが、頑張ったと思います。[中村彰男] 「分子生物学」は、生化学の教科書に記載されていても授業で取り上げなかった領域である細胞生物学を扱う発展的授業と位置づけて、オンデマンド授業形式で実施しました。難しい内容もありましたが、この授業テーマに興味を感じてもらえたようですし、授業の説明と資料にはほぼ合格点をもらえました。オンデマンド形式授業として成功であったことはよかったです。なお、食生活科学科の学生にとってはこの領域は深く専門的に学びたいとは思わないという回答が多かったのは理解できます。[山崎 壮]

[2021（後期）食生活科学科 健康栄養専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
総合演習	白尾 美佳, 加藤 ティ, 奈良 典子, 笥 慎治	この授業を通して成長できたと回答した人が多くよかったです。 卒業後も、自分自身の特性を生かしてより一層成長できることを期待しています。
解剖生理学 b	笥 慎治	解剖生理学 b では人体の理学的な側面に焦点を当て、重要な生理学的仕組みを理解することを目標にしました。その結果、人体の構造に重点を置いた解剖生理学 a に比べてスライドの文字情報が多くなり、わかりにくく感じるのではと危惧していました。この点に関しては、アンケートの集計では概ね分かりやすかったという解答が多く、「身体の構造や機能についての知識が深まった」「この講義を通じて、少しでも「解剖生理学」について詳しくなることができよかったです」という感想も見られましたので、とりあえずは安堵しました。しかし「説明がわかりにくかった」という感想もありましたし、自分の「成長」を実感出来たかという質問項目に対しては「理解」に比べると満足度が低めになっていました。来年度に向けては、もう少し記述をしぼり、より重点的な説明を加えるわかりやすい講義を心掛けるつもりです。
調理学	数野 千恵子	この科目をもっと専門的に学びたいとの項目の評価が高かったことより、調理学に興味をもってもらえたことがうれしく思います。日常の料理でも、なぜこのような操作が必要かを常に考えながら、科学的においしさを追及してもらえるように、授業方法や資料作成に取り組みます。
栄養指導論 b	長谷川 めぐみ	授業評価に関わる学生諸君の意見に真摯にうけとめ、講義改善に努めます
ライフステージ栄養学実習	白尾 美佳	皆さん方の成長が実感できてよかったです。社会でも、家庭でもこの科目が行かせることを期待しています。
食品学 b	白尾 美佳	皆さん方のプレゼンテーションは大変良かったと思います。これからも食品の勉強を深めてください。
ライフステージ栄養学 b	於保 祐子	加齢に伴う生理的变化や疾患、更に運動やストレス下での身体の応答を理解し、こうした変化に沿った食生活管理の重要性をわかっていただければと思い授業を行いました。得られた知識や考え方を、健康増進など将来への力として生かしてください。
生化学 b	中村 彰男	前期の生化学 a をもとにして応用力を養うことにも務めました。できるだけ分かり易い講義に努めました。結果的に試験の平均点も良く、皆さん頑張ったと思います。
公衆栄養学 b	長谷川 めぐみ	授業評価に関わる学生諸君の意見に真摯にうけとめ、講義改善に努めます
食品衛生学 a	白尾 美佳	食品衛生は栄養士にとって大切な科目です。3年次にも食品衛生 b にて勉強を深めましょう。

[2021（後期）食生活科学科 健康栄養専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
給食計画論	加藤 チイ	貴重なご意見をありがとうございました。「厳しい」「やさしく教えてほしい」「寝ている人がいると説明を短縮した」などといった書き込みがありました。これらについて教員側でも反省すべき点があります。学生さんも今一度 授業に臨む姿勢を振り返ってみませんか。お互いに改善しましょう。
献立学	加藤 チイ	貴重なご意見をありがとうございました。回答者9名と少数であり考察が難しいところですが 献立の作成方法が理解できたといったコメントがあり、とてもよかったです。この科目で学習したことを基礎として、3年生の学内・校外実習を頑張ってください。
食品衛生学 b	白尾 美佳	栄養士として必要な科目です。これからも頑張りましょう。
給食実務校外実習	長谷川 めぐみ	授業評価に関わる学生諸君の意見に真摯にうけとめ、講義および実習実施の改善に努めます
臨床栄養学 a	松島 照彦	栄養と疾病の関係についての理解が深まったようで、良かったです。
臨床栄養学実習 b	加藤 チイ, 岩間 達子	貴重なご意見をありがとうございました。治療食献立作成、調理、減塩でもおいしい食事の工夫など実際的なことが身についたこと、外部の先生の指導が受けられたことなど皆さんの学習の役にたったようでよかったです。
食品衛生学実験	大道 公秀	分析結果やいただいたコメントを見たところ、理解度・満足度についておおむね良好であったと見受けました。実際に実験を行うことで科学現象を確認し、考察が深められていたようです。説明や解説に好意的な感想もありましたので、引き続き、詳しく丁寧な解説を行い授業を進行したいと考えました。加えて、引き続きレポートのまとめ方や、考察のポイントについて、授業内で示すような授業展開も考えていきたいと思いました。授業の進行についても引き続き工夫してまいります。
食事摂取基準論	長谷川 めぐみ	授業評価に関わる学生諸君の意見に真摯にうけとめ、講義改善に努めます
解剖生理学実験	笥 慎治	学生の皆さんは毎回真剣に講義と実習の両方に取り組んでくれたので、教員の側としても大変楽しく実験を行えました。レポートもよく考えられたものが多く、なるほどと感心させられるレポートの多さに、正直驚かされました。アンケートでは授業内容等に概ね満足していただけたという解答がほとんどを占め、初年度の講義として安堵致しました。しかしわかりやすさという点では「どちらでもない」という解答も36%あり、わかりやすさの改善が必要であることを痛感しました。感想の中には「自分たちの体の機能を実際に観察することで更に理解が深まり、成長することができた」、「観察や解剖をしたことで身体づくりや仕組みについて学ぶことができた」、「ラットの解剖はなかなかできない貴重な体験だったのでできてよかったです」というものもあり、真剣に取り組み、手応えのある学びができたことがうかがえました。教員冥利に尽きます。ありがとうございました。

[2021（後期）食生活科学科 健康栄養専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
基礎調理	数野 千恵子	すべての項目で平均点を上回り、総合的に判断して授業に満足していることがうかがわれ、うれしい結果です。コロナ感染症のため、せっかくの料理も無言での試食など、制限のある中での実習でしたが、レポートなどで自分の成長を実感した感想をいただきました。次年度以降も、成長を実感できるような授業を工夫していきたいと思えます。
スポーツ栄養学 b	奈良 典子	今後も実践に役立つ情報を提供できるようにつとめます
ライフステージと食育	白尾 美佳	これからいろいろなライフステージにおいて食育が必要です。積極的に食育を実践していただきたいと思えます。
栄養生化学実験	中村 彰男	栄養生化学実験は観察から得られる様々な現象を記述、考察する座学では得られないスキルを学ぶことができます。非常に難しい高度な実験を行いました。頑張った学生は自分で主体的に考える力を養えたと思えます。
栄養指導実習 b	長谷川 めぐみ	授業評価に関わる学生諸君の意見に真摯にうけとめ、講義改善に努めます